

1. 水田環境鑑定法について

① 現地に看板を設置（※調査を始める前に必ず行う）



看板の発注について

（米・食味鑑定士協会 TEL 06-6100-1151）

- 完成まで約 2 週間

- 16,500 円(税込・送料別)

② 調査時期(参考)

調査項目	回数	調査時期(推奨)
水路水質	1回	田植え前
水田、水路の水棲生物	(第1回)	田植え14日後頃
	(第2回)	梅雨明け7月～8月下旬まで
陸上生物	随時	梅雨明け7月～8月下旬まで (第2回 水田、水路の水生生物調査と同時に進行)

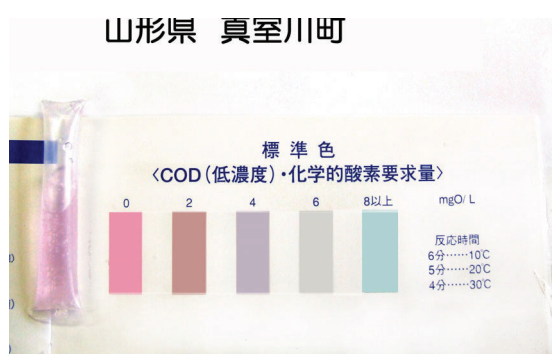
※気候や環境により生息確認時期が異なります
※地元生産者の協力を得た調査実施が望ましい

③ 水路水質判定

川の水調査セットによる簡易分析

判定項目	特A判定数値	A判定数値	対象外
COD	6mg/L 以下	7mg/L 以下	8mg/L 以上
アンモニウム	0.5～0.7mg/L	0.8～0.9mg/L	1.0mg/L 以上
亜硝酸	0.05～0.07mg/L	0.08～0.09mg/L	0.1mg/L 以上
硝酸	10～15mg/L	16～18mg/L	19mg/L 以上
リン酸	0.6mg/L 以下	0.8mg/L 以下	0.9mg/L 以上

※ 結果を水田環境登録データチェックシートに記入しデータ提出(写真プリント不可)
⇒提出時の使用メディアなど提出形態については協会へお問い合わせください



(サンプル)

川の水調査セット

※協会在庫販売価格
1セット(2回分)
2,200円(税込・送料別)

一般通販サイトでも取り扱い有



④ 調査地区の写真撮影 (ホームページ公開用 必須)

水田を核とした周辺の環境写真	1枚
調査水田の全体写真	1枚
調査水田を一部組み入れた写真	1枚
周辺水路(用水導入法のわかる写真)	1枚
上流の河川、湖沼、源流等の写真	1枚
川の水調査セットによる簡易分析結果(下欄5項目)	各1枚
生物写真(特A基準30種以上、A基準20種以上)	1種類各1枚

※ 結果を水田環境登録データチェックシートに記入しデータ提出(写真プリント不可)
⇒提出時の使用メディアなど提出形態については協会へお問い合わせください

⑤ 生物を指標とした環境調査

生息する虫を調べ 点数を付ける

※ 生物指標(評価指数)は「水田とその周辺の生き物評価指数リスト」を参照

※ 生物指標は特 A、A 評価を得たが、水田周辺の丘陵地に永年作物(果樹園、茶園等)が作付けされており、そこから硝酸態チッソ等が流入するケースがある。
このような場合 生物指標で多様性が確認されていれば、それを優先して評価することもある。

⑥ 環境特A、Aの得点基準

(注1) 「安全なお米の情報広場」への公開を要請できる水田

有機栽培米(JAS)・特別栽培米・エコ栽培米

(注2) 評価指数について

生物の種類	評価指数
農薬に特に弱い種	3
農薬に弱い種	2
農薬に強い種	1
稲の害虫を示す種	0

(注3) 水田環境判定基準について

水棲生物の甲殻類、魚類、両生類、貝類、コウチョウ目、クモ類、トンボ類、カゲロウ目、バッタ目、カマキリ目、カメムシ目、ハエ目、チョウ目、トビゲラ目、ハチ目、爬虫類を核としている。

鳥類、哺乳類は対象地区の生物多様性を証明する付随データとして評価する。

生き物の合計指数	判 定
90点以上 (30種以上)	特 A 基準
60点以上 (20種以上)	A 基準
60点未満 (20種未満)	対象外

(注4) 生息数の評価算定法が複雑であるため各種生物の生息数合計を参考データとして公表する。

(注5) 年間を通した水路調査の結果を合計して評価するが、同一生物を複数回確認した場合の評価は1種とする。

2. インターネット公開

インターネット上での公開資料の作成

- ① 水田環境登録データチェックシートへの記入
- ② 捕獲生物調査表への記入
- ③ 公開用写真のデータ化

資料の作成後 ①、②、③を協会宛に送付

③について:提出時の使用メディアなどは協会へお問い合わせください

ホームページ掲載料

新規……22,000 円(税込) / 1件

更新……毎年1回 掲載データ・水質調査の更新料 3,300 円(税込)

※掲載画像データ変更が10点以上の場合 5,500 円(税込)

※ホームページ掲載例



鑑定結果エリア検索



水質判定詳細表示



生物判定詳細表示

3. 販促資材について

※ ご注意 ※

「水田環境鑑定士」は登録商標であるため、協会の承諾を得たものにのみ使用可能です。
協会の許可なくロゴや商品等へ直接印刷/貼付は出来ません。
米袋、ラベルへの印刷については、協会へお申込みください。

<流通に関する規定>

協会ホームページでデータ公開されていない水田環境特 A 米は消費者による確認が出来ないため、水田環境特 A 米として販売できません。
協会の取り扱う水田環境特 A 米袋は協会ホームページ上にデータを公開された圃場である場合にのみ、購入可能です。ご了承ください。

★ 水田環境鑑定士が選んだお米（米袋）



- ・2kg 用と 10kg 用の米袋があります
- ・オリジナルデザインの米袋の作成可能です
- ・印刷枚数によって金額が異なります。お見積り等は協会までお問い合わせください

このお米の水田環境がご覧頂けます
 (下記の「安全なお米の情報広場」へアクセスしてください)
 URL <http://www.anzen-kome.com>
 水田環境鑑定士による水田環境調査の結果を周囲の景観写真と確認した生物写真を含めて公開しています。

生物指標公開システムのお米

データ受付／米・食味鑑定士協会
 会長 鈴木 秀之

水田環境鑑定士 016 0001号 鈴木 秀之

★ 水田環境特Aラベル(シール)

<消費者にアピール>

水田環境鑑定士の認定番号と氏名を印刷します

消費者はホームページ上で水田環境を確認できます

★ 水田環境鑑定士ラベル（シール）



既存の米袋に貼付し利用

サイズ 70mm×45mm

水田環境鑑定士ロゴの下枠(45mm×13mm)
 鑑定士番号と氏名を入れて使用
 (各自でスタンプなどを活用して記入)

100 枚 770 円(税込・送料別)

4. 生物捕獲法(参考)

水田の水棲生物	まず、水口、水尻、及び水田の角4ヶ所を目の細かいアミですくい、水中で泥を洗い流してから水を入れたバットに移し、種と生息数を記帳する。 さらに目の細かい金網で泥をすくって、バットに移し、生物を探す。持ち帰って写真撮影し、他は静かに水中に放す。
水路の生物	水路の堤の上に静かに立ち、その場から見える範囲の泳ぐ魚の種類と匹数を記帳すると同時に写真撮影する。 次に水路に入り、抽水植物(水中から生える草群)の上側に網を入れ、網の中に魚や虫類を追い込み、捕獲する。 さらに1mm メッシュ程度の小さな金網ザル(角型が望ましい)を泥の中に押し込み、すくいあげ、泥を流してから、ザルから水を入れたバットに生物を移す。 種と生息数を記帳し、一種一匹のみをエタノール入りの容器に入れて持ち帰り写真撮影し、他は静かに水中に放してやる。 水深が20cm 以上の場所にプラスチック製のモンドリにサナギ粉、煎った米ヌカ等を粘土と混ぜて団子にしたものを入れ、30～40分後に引上げて、魚類等を捕り、撮影後に放流する。
陸上生物	虫見板を株元にあて、反対側からたたいて板上に落ちた虫を目の細かい捕虫網にはたき落とし写真に撮り、後で種と生息数を記帳する。(エタノール漬け保管する) クモ類はアミに朝露のおりたタイミングで写真(接写と遠景)をとり、記帳する。 バッタ、トンボ、哺乳類、鳥類等は写真を撮り、保管もしくは記録する。

<捕獲生物の保管方法>

1 種 1 匹のみをエタノール(95%)を満たした透明ケースに入れる。

紙に鉛筆で捕獲年月日、時間、場所(住所)、天気、気温、水温を記入し、上記ケースに入れる。

後日のため各自保管する。

※写真は後日の調査証明と水田環境鑑定のホームページで公開するため必須です。生物の特徴が視認できる程度接写し、鮮明に写っている写真を保管してください。

また、鳥類においても、種類が断定できる程度の距離で撮影してください。

(写真の無いものは評価出来ません)

5. 水田環境登録データチェックシート

調査番号	※看板に記載の調査番号		
調査場所住所			
栽培法	有機栽培(J A S)	特別栽培	エコ栽培
面 積	ヘクタール		
栽培品種名			
生産者名			
連絡先TEL			
水田環境鑑定士番号			
水田環境鑑定士名			
組織名			
住所			
連絡先	TEL :	FAX :	
景観写真	大	画像No.	.jpg
	小	画像No.	.jpg
	小	画像No.	.jpg
	小	画像No.	.jpg
	小	画像No.	.jpg
水質データ	C O D	測定値	(mg/L) .jpg
	アンモニウム	測定値	(mg/L) .jpg
	亜硝酸	測定値	(mg/L) .jpg
	硝 酸	測定値	(mg/L) .jpg
	りん酸	測定値	(mg/L) .jpg
水質	評価年月日	年 月 日 時刻 :	
		天候 :	気温 : 水温 :
		前日の天候	
	判 定	特 A	A NG
生息生物	評価年月日	年 月 日 ~ 月 日まで	
	評 価 指 数	匹 点	
	判 定	特 A	A NG
判定根拠			

[illegible]

6. 捕獲生物調査表

評価指数	種 名	生息場所	画像	
	科			
3 (例) 点	カワニナ (例)	水 路 (側面)	(例)	001 (例) .jpg
	カワニナ (例) 科			カワニナ (例) .jpg 等
点			No.1	.jpg
	科			
点			No.2	.jpg
	科			
点			No.3	.jpg
	科			
点			No.4	.jpg
	科			
点			No.5	.jpg
	科			
点			No.6	.jpg
	科			
点			No.7	.jpg
	科			
点			No.8	.jpg
	科			
点			No.9	.jpg
	科			
点			No.10	.jpg
	科			
点			No.11	.jpg
	科			
点			No.12	.jpg
	科			
点			No.13	.jpg
	科			
点			No.14	.jpg
	科			

6. 捕獲生物調査表

評価指数	種 名	生息場所	画像	
	科			
点			No.15	.jpg
	科			
点			No.16	.jpg
	科			
点			No.17	.jpg
	科			
点			No.18	.jpg
	科			
点			No.19	.jpg
	科			
点			No.20	.jpg
	科			
点			No.21	.jpg
	科			
点			No.22	.jpg
	科			
点			No.23	.jpg
	科			
点			No.24	.jpg
	科			
点			No.25	.jpg
	科			
点			No.26	.jpg
	科			
点			No.27	.jpg
	科			
点			No.28	.jpg
	科			
点			No.29	.jpg
	科			

6. 捕獲生物調査表

評価指数	種 名	生息場所	画像	
	科			
点			No.30	.jpg
	科			
点			No.31	.jpg
	科			
点			No.32	.jpg
	科			
点			No.33	.jpg
	科			
点			No.34	.jpg
	科			
点			No.35	.jpg
	科			
点			No.36	.jpg
	科			
点			No.37	.jpg
	科			
点			No.38	.jpg
	科			
点			No.39	.jpg
	科			
点			No.40	.jpg
	科			
点			No.41	.jpg
	科			
点			No.42	.jpg
	科			
点			No.43	.jpg
	科			
点			No.44	.jpg
	科			

6. 捕獲生物調査表

評価指数	種 名	生息場所	画像	
	科			
点			No.45	.jpg
	科			
点			No.46	.jpg
	科			
点			No.47	.jpg
	科			
点			No.48	.jpg
	科			
点			No.49	.jpg
	科			
点			No.50	.jpg
	科			
点			No.51	.jpg
	科			
点			No.52	.jpg
	科			
点			No.53	.jpg
	科			
点			No.54	.jpg
	科			
点			No.55	.jpg
	科			
点	特Aは90点以上 ・ Aは60点以上			